



2018年3月29日  
京都鉄道博物館

## 日本最大の旅客用蒸気機関車を紹介！ 蒸気機関車セミナー「C62形蒸気機関車」を開催します

京都鉄道博物館では、3両のC62形蒸気機関車を保存しています。特にC62形2号機は、現役で走ることができるよう整備されており(動態保存)、現在SL第2検修庫にて定期メンテナンスを実施しています。それにあわせて、C62形を解説する蒸気機関車セミナーを実施します。日本最大の旅客用蒸気機関車C62形をわかりやすく解説しますので、ぜひご参加ください。また、あわせて今後のセミナー・特別な車両公開・収蔵資料展の予定もお知らせします。

開催日 4月14日(土)・15日(日)  
 時間 ①11:00 ②13:30 ③15:00 (各回30分)  
 集合場所 扇形車庫(整理券配布も同じ)  
 定員 各回40名  
 内容 ①C62形の特徴の解説  
 ②当館のC62形の来歴の紹介  
 ③普段は公開しないSL第2検修庫内から  
 メンテナンス中のC62形2号機の見学



▲C62形蒸気機関車

- ※ 参加には、各回30分前から配布する整理券が必要です。
- ※ 階段を上り下りするため、車椅子・ベビーカーはご使用いただけません。

### 当館に保存・展示するC62形蒸気機関車の概要

- C62形 1号機・・・1948(昭和23)年、日立製作所製。49両が製造されたC62形のトップナンバー。
- C62形 2号機・・・1948(昭和23)年、日立製作所製。動態保存機。
- C62形 26号機・・・1948(昭和23)年、川崎車両製。

### 今後のセミナー開催予定

開催日	テーマ	概要
5月 12日(土) 13日(日)	車両探検セミナー 「カニ24形・オハ25形」	トワイライトエクスプレスとして活躍した電源車・サロンカーの見学・解説
6月 23日(土) 24日(日)	展示品解説セミナー 「硬券印刷機」	硬券についての解説と、硬券印刷・日付印字・改札鉄の体験
7月 21日(土) 22日(日)	展示品解説セミナー 「昔の駅」	昭和中期を模した駅舎内で、昔の駅の特徴や、駅員の仕事を紹介
8月 4日(土)	子ども理科工作教室	小学生向けに、新幹線電車のペーパーモデルづくりを開催
9月 8日(土) 9日(日)	展示品解説セミナー 「通票閉塞器」	単線区間で列車が追突・衝突しないようにするための装置を解説・体験

開催日・内容は変更になる場合があります。各詳細については後日お知らせします。

## 特別な車両公開 4月「0系16形1号車」

当館では週末を中心に、月替わりで展示車両の車内を公開しております。

開催日 4月の土曜日・日曜日・祝日  
時間 ①10:00～12:00 ②13:30～16:30  
場所 プロムナード

1964(昭和39)年に製造され、東海道新幹線開業時から活躍した0系の1等車(現在のグリーン車)。



▲0系16形1号車 車内

## 今後の車両公開の予定

開催月	公開車両	概要
5月	オロネ24形4号車	寝台特急「あかつき」「彗星」等で活躍したブルマン式のA寝台車
6月	100系122形5003号車	0系新幹線電車の後継機として活躍した新幹線電車
7月	500系521形1号車	世界で初めて300km/hでの営業運転を実現した新幹線電車
8月	クハネ581形35号車	座席と寝台で両用可能な設備をもった世界初の特急用交直流電車
9月	クハ489形1号車	特急「白山」「雷鳥」等で活躍したボンネット型の特急用交直流電車

各月とも、週末を中心に開催いたします。また、都合により公開車両は変更になることがあります。



▲オロネ24形4号車



▲100系122形5003号車



▲500系521形1号車



▲クハネ581形35号車



▲クハ489形1号車

## 収蔵資料展 「鉄道連絡船」

開催期間 4月7日(土)～7月8日(日)  
場所 本館2階 展示ブース

トンネルや橋りょう等の完成により、鉄道連絡船は次第に数を減らしましたが、往時は日本各地で鉄道連絡船が活躍し、鉄道路線を補完していました。その歴史や役割を、模型やパンフレット、時刻表、乗車券などともにご紹介します。



▲宇高連絡船ホーバークラフト模型